

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

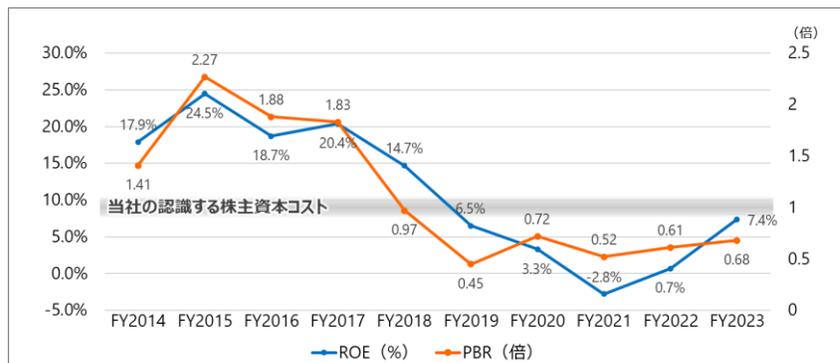


当社は、会社の持続的成長と中長期的な企業価値向上を目指し、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について、現状を分析・評価し、改善に向けた取り組み計画を策定いたしました。なお、今後も毎年進捗状況を把握し、開示いたします。

■現状および目標

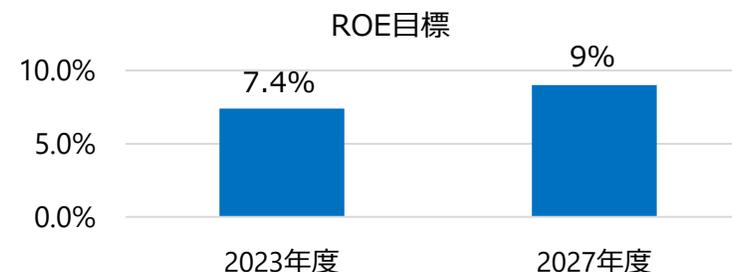
現状

- ・ 2019年度以降、ROEが株主資本コストを下回る
- ・ 2018年度以降、PBRが1倍を下回る



目標

- ・ 2027年度中期経営計画でROE 9%の達成を目指すとともに株主資本コストの低減に取り組む



■主な取り組み

事業領域

- ・樹脂の新たな価値を創造し、新規OEMへの販路拡大と新規分野へ挑戦する
- ・スマートファクトリーを進め、高効率な生産を実現する

財務領域

- ・DOE2.5%を配当額の下限とした、安定的・継続的な配当による株主への利益還元
- ・状況に応じた柔軟なキャッシュアロケーションにより、財務パフォーマンスの向上を目指す

IR領域

- ・決算説明会等で株主・投資家との対話の機会を拡充する
- ・財務、非財務情報の積極的な開示